

杉並区就労支援センターの運営について

1 事業目標

杉並区就労支援センターは、平成 24 年 12 月 3 日に開設。

延べ人数

		平成 24 年度	平成 25 年度
若者就労支援 コーナー	就労準備相談人数	300 名以上	1,000 名
	就職決定者	-	120 名
ハローワーク コーナー	職業相談人数	1,600 名以上	4,700 名
	職業紹介件数	800 名以上	-
	就職決定者	-	180 名
就職面接会企業数		10 社以上	30 社以上

2 事業実績

平成 24 年度は 12 月 3 日～3 月末日、平成 25 年度は 6 月末日までの実績。

(1) 若者就労支援コーナー

就職準備相談

延べ人数

年齢別	平成 24 年度			平成 25 年度		
	男	女	計	男	女	計
15～19 歳	1	7	8	7	0	7
20～24 歳	49	64	113	31	38	69
25～29 歳	69	41	110	63	36	99
30～34 歳	74	42	116	55	22	77
小計	193	154	347	156	96	252
35 歳以上	130	97	227	89	86	175
合計	323	251	574	245	182	427

進路(就職・職業訓練校への就学)決定

人

年齢区分	平成 24 年度	平成 25 年度
34 歳以下	19	18
35 歳以上	8	14
合計	27	32

就職支援セミナー等開催

開催回数/参加人数

	平成 24 年度		平成 25 年度	
セミナー	7 回	115 人	4 回	40 人
グループワーク	1 回	4 人	5 回	15 人
ジョブスクール	-	-	1 回	5 人

(2) ハローワークコーナー

職業相談及び職業紹介等

延べ件数/人数

	平成24年度	平成25年度
求人情報端末 検索件数	3,389件	3,333件
職業相談	1,990人	1,745人
職業紹介	1,957人	1,660人
就職決定	84人	131人

(3) 就職面接会(産業振興センターとハローワーク新宿が実施)

	平成24年度	平成25年度
参加事業者	25社	3社
求人数	58人	8人
参加者	133人	23人
就職決定者	18人	6人

3 平成25年度からの取組

(1) 就労支援センター内における生活相談の実施

就労支援センターと福祉等関係分野との連携を確保するとともに、相談者が抱える多様な問題を早期に把握し、適切な支援につなげるため、福祉事務所相談員によるワンストップ生活相談を4月から開始した。

相談員の配置

1人(相談は毎月2回開催)

相談実績

12人(4~6月)

(2) 社会参加及び中間的就労支援事業の実施

若者就労等支援の方針のひとつである「多様な就労機会の確保」策として、就労障害要因を抱え、直ちに一般就労することが困難な者への就労に向けた訓練等の準備を、ジョブコーチによる寄り添い型の支援として、区内企業等の協力を得て10月から開始する予定。

実施内容

ア 社会参加の場の提供

日常的自立及び社会的自立の訓練が必要な者を対象に、ボランティア体験などの場を提供し、社会的能力の習得等を図る。

イ 中間的就労(支援付き就労訓練)の場の提供

一般就労に向け、決められた仕事を継続して行うことやコミュニケーション能力を向上させることを目標とした就労訓練の場を提供する。

就労訓練受託事業者の選定

公募型プロポーザルにより事業者の選定を行う予定。

中間的就労の場を提供する区内事業者の受入承諾数(平成25年7月1日現在)

受入の承諾を得ている17社に対し、今後、受入方法等について協議する予定。

(3) 就労支援センターの利用者拡大策の検討

就労に対し不安を抱えているニート等の若者を早期に発見し、就労支援センターの利用につなげるための必要な取組について、社会参加と居場所づくりのあり方の視点も含めた検討を開始した。